

『田舎暮らしの本』が発表!

2021年版「住みたい田舎」ランキング

“田舎暮らし”検討中の方は必見!

村ランキングは **長野県宮田村・木島平村**、町ランキングは **島根県飯南町・北海道沼田町**が **1位**に

雑誌販売部数トップシェア(※)の株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:蓮見清一)が発行する月刊誌『田舎暮らしの本』は、2021年1月4日(月)発売の2月号で、「2021年版第9回 住みたい田舎ベストランキング」を発表します。

「住みたい田舎ベストランキング」は、“日本で唯一”の田舎暮らしを紹介する月刊誌『田舎暮らしの本』が2013年2月号より毎年実施しているランキングです。移住定住の促進に積極的な市町村を対象に、移住支援策、医療、子育て、自然環境、就労支援、移住者数などを含む272項目のアンケートを実施。645の自治体からいただいた回答をもとに、田舎暮らしの魅力を数値化し、ランキング形式で紹介しています。

今回は、人口10万人以上の「大きな市」、人口10万人未満の「小さな市」、「町」、「村」の全4グループに分けてランキング。魅力的な町や村の紹介にも力を入れました。また、世代によって移住者のニーズや施策が多岐にわたるため、全世代対象の【総合部門】のほか、【若者世代部門】【子育て世代部門】【シニア世代部門】の全4部門を設置しています。

「大きな市」では愛媛県西条市、「小さな市」では大分県豊後高田市が4冠を達成。

「町」では島根県飯南町が【総合部門】【若者世代部門】【子育て世代部門】3部門で1位を達成。医療・教育環境がよく、住宅支援も手厚いため、豪雪地帯でありながら子育て世代の移住が増えています。【シニア世代部門】1位は北海道沼田町が獲得。幅広い世代の住みやすさ向上に取り組み、コンパクトなまちづくりも進めています。

「村」では長野県宮田村が【総合部門】【子育て世代部門】で1位に。村内企業が多く、隣接する市にも通勤圏で、3歳未満児専用の保育園もあります。【若者世代部門】【シニア世代部門】では、長野県木島平村が1位を獲得しています。長年の交流から移住へと踏み切った若者が多く、美しい農村です。

さらに今号では、全国を12エリアに分けたエリア別のランキングも公開しています。

ふるさと回帰支援センター理事長・高橋公氏によると、緊急事態宣言後は地方移住に関して、より熱意のある方からの問い合わせが増えたといいます。コロナ禍でリモート勤務を基本としつつ、週1~2回程度出社するというスタイルも増え、テレワーク支援に熱心な自治体への注目も高まっているそうです。

編集長の取材も可能ですので、是非ご紹介いただければ幸いです。

※日本ABC協会 2020年上半期(1~6月)雑誌発行社レポートより

※本ランキング情報掲載時は、

宝島社『田舎暮らしの本』2月号、「2021年版 住みたい田舎ベストランキング」と必ずご明記ください。



『田舎暮らしの本』編集長
柳 順一(やなぎ・じゅんいち)

読者からは、「コロナ禍のなかで、田舎暮らしへの憧れが強まった」という声も届いています。そうした意識の変化を背景にして、「相談数の伸びが2019年度を上回っている印象」と回答した市町村が約38%と多くなりました。本誌は、増加する移住希望者の背中をもう一押しするべく、さらに面白く、役立つ情報の発信に努めてまいります。



『田舎暮らしの本』2月号
2021年1月4日発売
特別定価: 850円(税込)

◆『田舎暮らしの本』

1987年に創刊した“日本で唯一”の田舎暮らしを紹介する月刊誌です。全国各地の物件情報や、田舎暮らしに必要なハウツーを紹介。お仕事情報など、実際の移住者レポートを交え、田舎暮らしに役立つ具体的な情報を発信しています。

2013年2月号から「住みたい田舎ベストランキング」を発表。

『田舎暮らしの本』2021年2月号では、下記ランキングを紹介しています。
掲載に関して、お気軽にお問い合わせいただけますと幸いです。

■「大きな市」

総合部門：ベスト40位 若者世代部門・子育て世代部門・シニア世代部門：各ベスト32位

■「小さな市」

総合部門：ベスト57位 若者世代部門・子育て世代部門・シニア世代部門：各ベスト35位

■「町」

総合部門：ベスト57位 若者世代部門・子育て世代部門・シニア世代部門：各ベスト35位

■「村」

総合部門・若者世代部門・子育て世代部門・シニア世代部門：各ベスト10位

2021年版 第9回「住みたい田舎ベストランキング」発表！

★大きな市ランキング

総合部門

若者世代が住みたい
田舎部門

子育て世代が住みたい
田舎部門

シニア世代が住みたい
田舎部門

👑 第1位 愛媛県西条市	👑 第1位 愛媛県西条市	👑 第1位 愛媛県西条市	👑 第1位 愛媛県西条市
第2位 山口県宇部市	第2位 大分県大分市	第2位 愛媛県今治市	第2位 鹿児島県鹿児島市
第3位 静岡県静岡市	第3位 鳥取県鳥取市	第3位 静岡県静岡市	第3位 山形県酒田市

愛媛県西条市 住みやすさのポイント！

- 市内に特急停車駅が2つ、高速道路ICが3つ、松山空港まで車で1時間弱と交通アクセスが抜群
- 四国屈指の製造品出荷額等を誇る工業地帯があり、求人は豊富
- 西条市の一部では「うちぬき」と呼ばれる湧水が豊富なため、水道代が無料の地域も
- 農産物や海産物が豊富で、産直市も充実。安くておいしい食材に恵まれている
- 四国最高峰の石鎚山の山並みから瀬戸内海までの多様な自然

自然豊か！「チャレンジを応援するまち」です
 昨年の若者部門1位に引き続き、今年は総合部門をはじめ全部門で1位という評価をいただき大変光栄です。西条市は、豊かな自然に恵まれ、人気のアウトドアアクティビティも充実しています。「チャレンジを応援するまち」として、人のつながりを重視したサポートも行っていますので、ぜひ西条市にお越しください。西条で家族になろう！

西条市長
 たまいとしひさ
 玉井敏久氏
 コメント

★小さな市ランキング

総合部門

若者世代が住みたい
田舎部門

子育て世代が住みたい
田舎部門

シニア世代が住みたい
田舎部門

👑 第1位 大分県豊後高田市	👑 第1位 大分県豊後高田市	👑 第1位 大分県豊後高田市	👑 第1位 大分県豊後高田市
第2位 大分県日田市	第2位 島根県雲南市	第2位 大分県宇佐市	第2位 大分県臼杵市
第3位 大分県臼杵市	第3位 大分県宇佐市	第3位 島根県雲南市	第3位 大分県国東市

★9年連続でベスト3入り

大分県豊後高田市 住みやすさのポイント！

- 168項目におよぶ移住・定住支援
- 国東半島の自然と歴史が薫る
- 都市機能がコンパクトな地域に集中
- 泉質の異なる6つの温泉が身近に
- 地域の人と移住者の交流が盛ん

若い世代からシニアまで住みよい環境が自慢です
 子育てを地域で支えるべく、子育て支援施設「花っこルーム」、全小・中学校での無料の市営塾「学びの21世紀塾」、放課後児童クラブでの学習支援といった環境を整えてきました。集いの場「玉津プラチナ通り」など、シニアに楽しいまちづくりにも努めています。地域活性化のため今後はさらなる交流人口の拡大を図ってまいります。

豊後高田市長
 ささきとしお
 佐々木敏夫氏
 コメント

★町ランキング

総合部門

若者世代が住みたい
田舎部門

子育て世代が住みたい
田舎部門

シニア世代が住みたい
田舎部門

👑 **第1位 島根県飯南町**

第2位 北海道沼田町
第3位 長野県辰野町

👑 **第1位 島根県飯南町**

第2位 北海道沼田町
第3位 高知県四万十町

👑 **第1位 島根県飯南町**

第2位 北海道沼田町
第3位 愛媛県久万高原町

👑 **第1位 北海道沼田町**

第2位 島根県飯南町
第3位 長野県辰野町

島根県飯南町 住みやすさのポイント！

- 住まいに関する支援制度が豊富
- しめなわなど伝統文化が根付く
- 米や果樹、和牛など食の宝庫
- 高等教育と医療が充実
- 移住者の受け入れに積極的な風土

北海道沼田町 住みやすさのポイント！

- 生活に必要な施設が半径500m圏内に揃い、徒歩生活ができる
- 住宅取得の奨励金が充実
- 妊娠・出産、子育て、教育に手厚い支援
- 店舗取得や改装などへの助成
- 新規就農者への町独自の支援あり

飯南町長
やまさきひでき
山崎英樹氏
コメント

医療と教育が充実した移住者ウエルカムな町です

飯南町では「医療と教育のないところに定住はない」という考えのもと、子育て環境の整備と町ぐるみの教育の推進に取り組んできました。町民の皆さんのウエルカムな姿勢と、担当職員の親身な支援の力があって、多くの移住者の方に暮らしていただいています。定住支援は16年前から、町の最重要課題。今後も力を入れていきたいと思っています。

子育て世代からシニアまでお互いに支え合えるまち

まちづくりのコンセプトは「子育て満足度日本一」です。小・中一貫・連携教育、中学生以下医療費ゼロや高校生への手当など、制度や支援を充実させています。高齢化への対策も早くから重ねてきました。ランキングの結果は、全世代での町の住みやすさが評価されたのでしょうか。子育て世代からシニアまでお互いに支え合える沼田町に、ぜひ暮らしてみてください。

沼田町長
よこやしげる
横山茂氏
コメント

★村ランキング

総合部門

若者世代が住みたい
田舎部門

子育て世代が住みたい
田舎部門

シニア世代が住みたい
田舎部門

👑 **第1位 長野県宮田村**

第2位 長野県木島平村
第3位 長野県青木村

👑 **第1位 長野県木島平村**

第2位 長野県宮田村
第3位 長野県青木村

👑 **第1位 長野県宮田村**

第2位 山梨県丹波山村
第3位 長野県青木村

👑 **第1位 長野県木島平村**

第2位 長野県宮田村
第3位 群馬県嬬恋村

長野県宮田村 住みやすさのポイント！

- 生活圏半径約2kmとコンパクトで買い物がしやすい
- 村内企業が多く、伊那市や駒ヶ根市も通勤圏
- 雪があまり降らない
- 村内に診療所があり、総合病院へも車で約10分
- 3歳未満児専用保育園があり、共働きも安心

長野県木島平村 住みやすさのポイント！

- コンパクトで、生活に必要な施設へ車で15分以内にアクセス
- 村内に診療所が2軒あり、総合病院へも車で約15分
- 北陸新幹線飯山駅へ車で約15分
- 米と野菜が安くておいしい
- 温泉、スキー、キャンプ、登山などが楽しめる

宮田村長
おたぎやすひこ
小田切康彦氏
コメント

ふるさとを愛する「郷育」に力を入れています

外から移住してもらうためには、まず村民の皆さんに「この村が大好き、ここに住み続けたい」と思ってもらうことが大切。そのため、子育て支援や福祉支援に真剣に取り組み、若者からお年寄りまで、過ごしやすい環境づくりに力を入れています。食育にも力を入れており、保育園から中学校まですべて、地元産の野菜や果物をふんだんに使った自校給食。まずは一度、遊びに来てください！

家族連れもシニアの方もゆったりと暮らせる小さな村

木島平村は樽川、馬曲川によって形成された扇状地です。豊かな水と肥沃な大地はおいしい農産物を育み、特に木島平米は評価が高く「村長の太鼓判」はブランド米になっています。馬曲温泉にスキー場、ブナの原生林が広がるカヤの平、四季折々に彩りを変える田園風景……。子どもからお年寄りまでゆったりと田舎暮らしを満喫できる村です。

木島平村長
ひだいまさひろ
日臺正博氏
コメント